

火葬場予約システム機能詳細要件

葬祭業者(利用者)向け機能

機能名	機能内容	
システム全体	1	知立市逢妻浄苑の予約システムであることが容易にわかること。
	2	お問合せ先で、火葬場の詳細情報(火葬場名、郵便番号、住所、電話番号)を確認できること。
	3	レスポンスデザインとし、スマートフォンやタブレットからでも操作しやすい画面であること。
	4	業者画面と職員画面の区別が容易であること。
利用者認証	5	IDとパスワードでのログインができること。
	6	ログイン時に、業者ID、パスワードを入力しなければ、空き状況照会以外の一切の機能が利用できないこと。
トップページ	7	必要な操作を、より簡単に判断できるメニューであること。
	8	トップページに火葬場(管理者)からのお知らせ内容を表示できること。
空き状況照会(全施設共通)	9	業者登録されていない(未登録業者や一般住民)場合でも、施設の空き状況の照会ができること。
	10	空き状況は7日分の確認が可能であること。
	11	空き状況は、友引が表示されること。
火葬場予約システム機能詳細要件	12	地域内優先枠と共通枠の違いがあることを分かりやすく表示すること。
	13	業者登録されていない(未登録業者や一般住民)場合でも、地域内優先枠が確認できること。
	14	空き状況照会画面に火葬場(管理者)からのお知らせ内容を表示できること。
	15	火葬炉は休場日予約はできないよう、自動的に制御すること。
	16	ログインしていない場合は、空き枠(日時)を選択するとログイン画面に遷移すること。
	17	市内または市外を選択できること。また、市内・市外を選択するための説明文を記載できること。
住民登録地の確認	18	市外を選択したタイミングで地域内優先枠は使えないようにすること。
	19	入力項目は随時設定できること。
予約情報登録(全施設共通)	20	予約に対して職員備考欄を入力できること。
	21	生年月日と死亡年月日(分娩年月日、手術年月日)は和暦と西暦のどちらでも入力が可能であること。
	22	選択した火葬種別が表示されること。
予約情報登録(全施設共通) ー死亡者情報	23	予約登録画面から火葬種別の変更が行えること。
	24	選択した地域区分が表示されること。
	25	地域区分の注意文言を表示できること。
	26	死亡者の氏名、氏名カナを入力できること。
	27	死亡者の住所を入力できること。
	28	性別を選択できること。

	29	死亡年月日の元号に、予約日の元号がデフォルトで表示されていること。
予約情報登録(火葬種別:大人、小人) －死亡者情報	30	生年月日を入力でき、不詳または空欄でも登録できること。
	31	死亡年月日を入力でき、推定年月日または不詳、空欄でも登録できること。
	32	年齢は生年月日と死亡年月日から自動計算されること。
	33	ペースメーカーの有無の確認ができること。
	34	出棺場所を入力できること。
予約情報登録(火葬種別:死産児)－死亡者情報	35	氏名、氏名カナ、住所が登録できること。
	36	妊娠月数(もしくは妊娠週数)を入力できること。
	37	妊娠月数(もしくは妊娠週数)に入力制限(最小値～最大値)を設定できること。
予約情報登録(全施設共通) －申請者情報	38	許可証番号を入力でき、空欄でも登録できること。
	39	申請者の氏名、氏名カナを入力できること。
	40	申請者の住所を入力できること。
	41	死亡者等との続柄を入力できること。
	42	申請者の電話番号、メールアドレスを入力できること。
予約情報登録(全施設共通) －業者情報	43	業者名、担当者名がログイン情報から自動で表示されること。
	44	業者の電話番号、メールアドレスが自動で表示されること。
予約情報登録(全施設共通) －その他	45	備考を入力できること。
予約登録確認	46	正しい入力が行われていない場合、エラーが表示されること。
	47	死亡年月日時と火葬年月日時が24時間以内の場合、エラーが表示されること。
	48	現時点での施設の参考料金が表示されること。
予約登録完了	49	画面に予約番号が表示されること。
予約確認	50	業者が登録した予約一覧を表示できること。
	51	予約確定となった日時を確認できること。
予約変更	52	予約変更可能期間内であれば、予約内容を変更できること。ただし、死亡者氏名は変更できないこと。
	53	予約変更完了後、変更された内容が電子メールで自動送信できること。
	54	予約確定となった予約は変更できないこと。
予約取消	55	予約取消可能期間内であれば、予約を取消できること。
	56	予約取消完了後、取消完了を通知する電子メールを自動送信できること。
	57	予約確定となった予約は取消できないこと。
不正予約対策	58	予約確定後に予約の変更、取消ができないこと。

	59	死亡者氏名を変更できないこと。
	60	同一の業者、同一死亡者氏名及び生年月日で複数の予約を行えないこと。
業者情報	61	業者名、住所、電話番号、業者メールアドレス、業者ID、担当者氏名、担当者電話番号、担当者メールアドレス、担当者IDを確認できること。
	62	1業者に対する担当者の最大数は、導入時に設定できること。
	63	業者担当者毎に、氏名、メールアドレス、電話番号、ログインID、パスワードの登録ができること。
	64	業者担当者の追加・変更・削除が可能であること。
その他	65	次の代表的なブラウザで正常に表示し動作すること。 Edge、Google Chrome、Apple Safari、Firefox

職員向け機能

機能名	機能内容	
職員認証	66	IDとパスワードでログインできること。
	67	ログイン時に、職員ID、パスワードを入力しなければ、一切の機能が利用できないこと。
職員登録	68	職員毎にログインID、パスワード、操作権限(一般職員とシステム管理者)の登録、変更が行えること。
	69	稼働前に、職員情報を登録できること。
	70	システム管理者は、マスタメンテナンス機能が利用できること。
	71	登録職員の最終ログイン日時を参照できること。
業者登録	72	業者の基本情報を登録・変更・削除できること。
	73	業者情報に紐づく業者担当者情報を登録・変更・削除できること。
	74	業者情報の任意入力項目を、導入時に設定できること。
	75	稼働前に、業者情報の登録ができること。
	76	業者情報の重複登録を防止するため、業者情報登録時に業者名および所在地でチェックをかけ同一名称で登録済みの場合は警告メッセージを表示すること。
火葬場予約システム機能詳細要件	77	登録済み業者にメールを一斉送信できること。
	78	一斉送信メールには添付ファイルを付することができること。
	79	ペナルティとして任意の期間、ログインできないよう設定できること。
空き状況照会	80	空き状況は7日分の確認が可能であること。
	81	職員専用枠は違いがあることを分かりやすく表示されること。
予約登録	82	葬祭業者を介さない住民からの予約を職員が代行入力できること。
予約一覧(検索)	83	予約情報の項目で検索でき、予約を絞り込めること。
	84	予約が一覧で表示できること。
	85	検索結果の予約情報のCSV出力ができること。
予約変更	86	業者が登録した予約内容を変更できること。
	87	予約確定となっている予約内容を変更できること。
	88	業者が死亡者氏名・カナを変更できない設定の場合でも、職員は死亡者氏名・カナを変更できること。
	89	予約変更可能期間を任意に設定できること。
予約取消	90	業者が登録した予約の取消ができること。
	91	予約確定となっている予約の取消ができること。
	92	予約取消後、予約枠を即時解放せず、一定時間、業者からは予約できない枠にすること。
集計帳票	93	帳票をExcel形式で出力できること。

集計帳票(随時集計)	94	火葬種別の予約件数表を出力できること。また、出力範囲(年月日)を指定できること。
	95	火葬時間別稼働率一覧を出力できること。また、出力範囲(年月日)を指定できること。
	96	曜日別火葬炉使用率一覧を出力できること。また、出力範囲(年月日)を指定できること。
	97	業者別予約状況一覧を出力できること。また、出力範囲(年月日や登録業者)を指定できること。
集計帳票(日次集計)	98	火葬種別予約状況一覧(予約一覧)を出力できること。また、出力範囲(年月日)を指定できること。
集計帳票(月次集計)	99	火葬予約件数一覧を出力できること。また、出力範囲(年月)を指定できること。
	100	火葬種別稼働率一覧を出力できること。また、出力範囲(年月)を指定できること。
集計帳票(年次集計)	101	業者一覧を出力できること。また、出力範囲(年度)を指定できること。
	102	火葬予約件数一覧を出力できること。また、出力範囲(年度)を指定できること。
	103	火葬種別稼働率一覧を出力できること。また、出力範囲(年度)を指定できること。
施設管理-火葬炉	104	火葬時間の追加登録ができること。
	105	火葬枠毎に、業者が予約できない枠(職員専用枠)を設定できること。
マスタ管理-利用不可	106	利用不可日、期間を設定できること。
	107	利用不可日はカレンダーから日付を選択して設定できること。
	108	空き状況の表示内容を設定できること。
マスタ管理-予約項目	109	予約項目は火葬種別毎にそれぞれ設定できること。
マスタ管理-お知らせ	110	お知らせのフォントやサイズなどの変更に対応できること。
	111	お知らせはハイパーリンクの対応ができること。
	112	過去のお知らせ情報についても閲覧、引用できるようにすること。
マスタ管理-権限マスタ	113	権限は職員が2種類(管理者、一般)、業者、未ログイン状態の計4種類設定できること。また、権限毎に運用を設定できること。
	114	権限毎に、マスタの操作権限を設定できること。
マスタ管理-お問い合わせ情報	115	システム上に表示される火葬場情報(火葬場名、郵便番号、住所、電話番号)を管理できること。
マスタ管理-マニュアル	116	システムからダウンロード可能なマニュアルを管理できること。
マスタ管理-その他	117	友引をカレンダー形式で登録・確認できること。
	118	予約登録画面の地域区分についての注意文言を登録できること。
アクセスログ	119	システムの操作ログを画面上から確認可能であること。
仮押さえ解除	120	仮押さえられた予約枠を手動で解除できること。
バックアップ	121	サービスを停止することなく、自動でバックアップデータを作成し、稼働領域とは別の場所に保存できること。